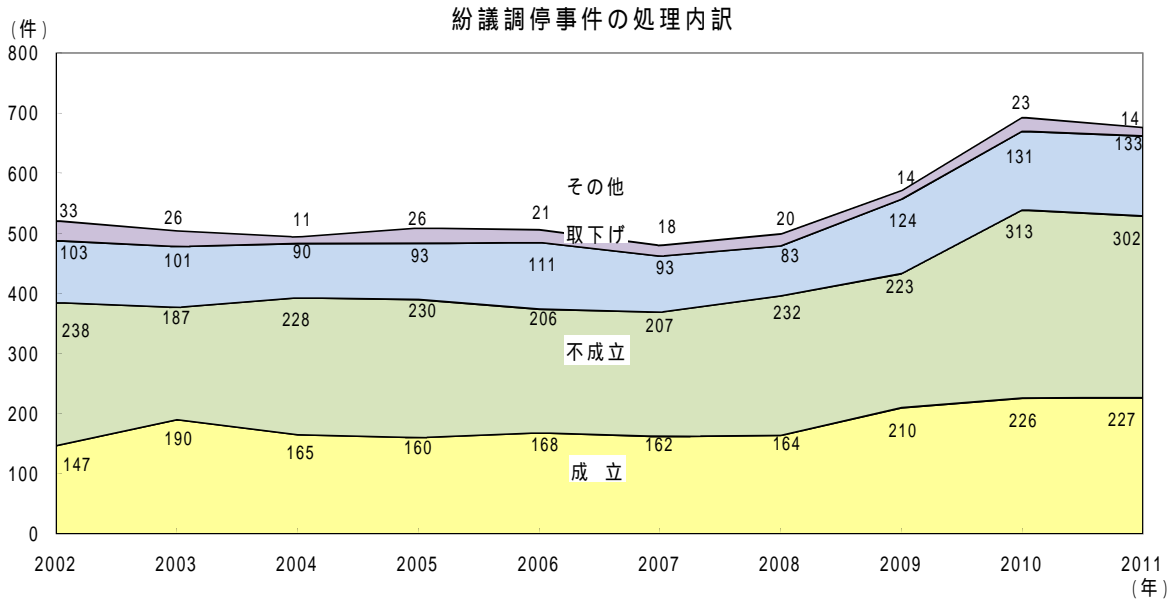


2. 紛議調停事件(全弁護士会)処理内訳 - 2002～2011年 -

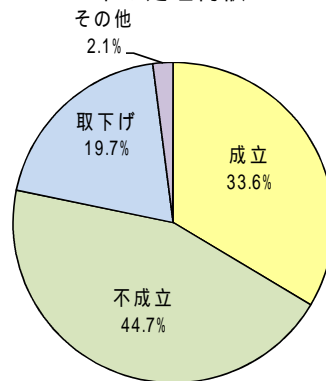
次のグラフは、2002年から2011年までの全弁護士会における紛議調停事件の処理の内訳と、2011年の処理の内訳を示したものである。これを見ると、紛議調停事件全体の約3分の1が成立で解決していることが分かる。

紛議調停事件の処理件数の推移

	(単位:件)									
	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
紛議調停 処理件数合計	521	504	494	509	506	480	499	571	693	676



2011年の処理内訳



表示未満を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない。

【注】従前の処理内訳では、「和解」「不調」「取下げ」「その他」の4分類で統計を行っていたが、2005年から、「成立」「不成立」「取下げ」「その他」の分類に変更となった。従前の「和解」に該当するのが「成立」、「不調」に該当するのが、「不成立」である。